

2017年**5**月**13**日（土） 13：­30～

東邦大学医学部2号館M2階　第2実習室

 シンポジウム参加費 ： 2,000円 患者1,000円

懇　親　会　参　加　費 ： 2,000円 患者1,000円

（患者さんと一緒に来られるご家族・介護者の方は無料です）



テーマ：日本版Multidisciplinary clinic（多職種連携診療）に向けて

ALS診療では患者、家族（介護者）を中心に医師、ソーシャルワーカー、ケアマネージャー、訪問看護師、栄養士など多くの専門職が関与します。多様な職種が個別ではなく、“チーム”として連携することが患者の生命予後やQOL改善に繋がると報告されています。東邦大学医療センター大森病院神経内科でもALSクリニックが開設されました。今回は、米国コロンビア大学ALSセンターの

三本 博 教授をお招きし、皆様方とより良い日本のALS診療の構築を考えたいと思います。



13：30-13：40　　東邦大学医療センター大森病院　院長　 小原 明　先生



13：40-14：50　　座長：名古屋大学　脳とこころの研究センター　ディレクター　 祖父江 元　先生

**ALSの治療とケア　多種専門医・治療士によるALSチーム治療クリニック**

　　　　**コロンビア大学 神経学研究所　ALSセンター　教授　 三本 博　先生**

**休憩（10分）　14：50-15：00**

座長： 国際医療福祉大学福岡キャンパス　副学長　 糸山 泰人　先生

**日本の取り組みの現状について**15：00-15：50　　　　　 東北大学医学部　神経内科　教授　 青木 正志　先生

１．大学病院におけるALSクリニックの挑戦 15：00-15：25

東邦大学医学部 内科学講座 神経内科学分野　講師　 狩野 修　先生

２．ALS療養者とその家族と共に編み上げるケアの構築 15：25-15：50

東邦大学看護学部　教授　 村岡 宏子　先生

**休憩（10分）　15：50-16：00**

座長： 新潟大学　名誉教授　 西澤 正豊　先生

**今後にむけて**　16：00-17：15　　　　　　　　　　　　　 国際医療福祉大学　臨床医学研究センター　特任教授　 郭　伸　先生

３．ALSにおける多職種連携と医療保険制度（仮） 16：00-16：25

北里大学医学部附属新世紀医療開発センター　 荻野 美恵子　先生

４．難病施策について（仮）　16：25-16：50

厚生労働省難病対策課　（演者未定）

５．患者の立場から多職種連携診療に望むこと　16：50-17：15

日本ALS協会　理事　 嶋守 恵之　様

**休憩（10分）　17：15-17：25**

座長： 日本ALS協会顧問　 林　秀明　先生

　17：25-18：00 　　　　 鈴鹿医療科学大学　看護学部看護学科　特任教授　 葛原　茂樹　先生



18：00-18：10　　東邦大学医学部 内科学講座 神経内科学分野 教授 　岩崎 泰雄 先生



18：10～　　会場：東邦大学医学部学生食堂 l’est

****

**運営委員**（五十音順）

委員長：岩崎　泰雄

委員：海老原 覚、荻野 美恵子、狩野 修（事務局）

給前 まや、高澤 隆紀、村岡 宏子

事務局：〒143-8541　東京都大田区大森西6-11-1

 東邦大学医学部内科学講座神経内科学分野

　　　　　 TEL：03-3762-4151（代）内線 6575

 FAX：03-3768-2566

　　　 　 　　　　　　E-mail：osamukano2@yahoo.co.jp

**主催　 東邦大学医学部内科学講座神経内科学分野**

****

**JRからのアクセス**

●JR京浜東北線 蒲田駅下車、東口2番バス乗り場から「大森駅」行きに乗車。

　 約4分「東邦大学」下車。徒歩約2分。

●JR京浜東北線 大森駅下車、東口1番バス乗り場から「蒲田駅」行きに乗車。

　 約15分「東邦大学」下車。徒歩約2分。

**京浜急行からのアクセス**

●京浜急行大森町駅 下車、徒歩約10分。

●京浜急行梅屋敷駅 下車、徒歩約8分。

**お車でお越しの場合**

●東邦大学医療センター大森病院駐車場をご利用ください。(有料)

****

**本シンポジウムの内容に関するご要望・ご質問を事前に受け付けております。**

**できるだけシンポジウムで取り上げていきますので、下記FAXまたはE-mailまでお気軽にご連絡ください。**

担当： 狩野 修 （事務局）

 FAX：03-3768-2566

 E-mail：osamukano2@yahoo.co.jp

**主催　 東邦大学医学部内科学講座神経内科学分野**